

平成31年(令和元年)度 環境活動および地域連携等の活動

国立大学法人岐阜大学 部局名: 地域科学部

※緑色の番号は環境活動を表す

教育	1	【授業】地域科学部「化学実験」: 化学実験と化学演習で実施した授業の一部において、各種実験での重金属等の取り扱い、回収法等の教育を通じて、環境保全教育を行った。(和佐田裕昭 教授)
	2	【授業】地域科学部「化学演習」: 化学実験と化学演習で実施した授業の一部において、各種実験での重金属等の取り扱い、回収法等の教育を通じて、環境保全教育を行った。(和佐田裕昭 教授)
	3	【授業】地域科学部「化学1」: 環境中の化学現象の原因について、電子状態の観点から考察するための基礎を教育した。(和佐田裕昭 教授)
	4	【授業】地域科学部「微分方程式」: 導入の段階で、環境中で観察される生物数の変化等を数理的に考察する方法について教育した。(和佐田裕昭 教授)
	5	【授業】地域科学部「地域研究入門」: 野生生物との共生についての講義を行った。(向井貴彦 准教授)
	6	【授業】地域科学部「動物生態学」: 環境問題を理解する上で必須となる生態系の構造、機能、生物間相互作用などについての講義を行った。(向井貴彦 准教授)
	7	【授業】全学共通教育「環境マネジメントと環境経営」: 生物多様性と環境についての講義を行った。(向井貴彦 准教授)
	8	【授業】全学共通教育「岐阜の自然と都市、そこに生きる生き物と人」: 岐阜県の河川等の環境の特徴と、その保全、公共事業の問題、外来種問題等に関する講義を行った。(向井貴彦 准教授)
	9	【授業】自然科学技術研究科「魚類生態学特論」: 地球上の淡水から海水に生息する約2万種の魚類の歴史と生態、生息環境についての講義を行った。(向井貴彦 准教授)
	10	【授業】地域科学部「専門セミナーⅡ」: 野生生物の生態、遺伝的多様性、絶滅危惧種の保全、外来種問題などについての講義と、学生自身による課題設定と学習を行った。(向井貴彦 准教授)
	11	【授業】地域科学部「専門セミナーⅣ」: 野生生物の生態、遺伝的多様性、絶滅危惧種の保全、外来種問題などについての講義と、学生自身による課題設定と学習を行った。(向井貴彦 准教授)
	12	【授業】全学共通教育科目「教養の化学(化学概論)」: DVDを用いた安全対策指導、環境に配慮した薬品等の使用ならびに廃棄等に関する適切な方法に関する実地指導を行なった。(和佐田裕昭 教授)
	13	【授業】全学共通教育科目「教養の化学(化学概論)」: DVDを用いた安全対策指導、環境に配慮した薬品等の使用ならびに廃棄等に関する適切な方法に関する実地指導を行なった。(橋本智裕 准教授)
	14	【授業】地域科学部「生物学Ⅰ」: 環境問題を理解する基礎となる生物学について、生物の多様性、遺伝子、進化などの重要な内容を講義した。(向井貴彦 准教授)
	15	【授業】地域科学部「環境保全論Ⅱ」: 環境問題についての具体的な事例をもとに、その原因、解決のための取り組みなどを多角的に、また学外での見学などを含めて講義した。(向井貴彦 准教授)
	16	【授業】全学共通教育科目「環境マネジメントと環境経営」: 生物多様性と環境についての講義を行った。(向井貴彦 准教授)
	17	【授業】地域科学部「専門セミナーⅠ」: 野生生物の生態、遺伝的多様性、絶滅危惧種の保全、外来種問題などについての講義と学生自身による課題設定と学習を行った。(向井貴彦 准教授)
	18	【授業】地域科学部「専門セミナーⅢ」: 野生生物の生態、遺伝的多様性、絶滅危惧種の保全、外来種問題などについての講義と学生自身による課題設定と学習を行った。(向井貴彦 准教授)
	19	【授業】地域科学部「専門セミナーⅤ」: 野生生物の生態、遺伝的多様性、絶滅危惧種の保全、外来種問題などについての講義と学生自身による課題設定と学習を行った。(向井貴彦 准教授)
	20	【授業】地域科学部「卒業研究」: 岐阜県内の魚類の分類と保全や、長良川の川漁師についての卒業研究を指導した。(向井貴彦 准教授)
	1	【研究】「【環境報告書部門】環境配慮促進法特定事業者賞」受賞: 労働実態が明かされ難く、被曝との因果関係が疑われる労災申請も為され難い労働環境下にある原発で働く末端労働者、中でも原発立地地域住民とその家族の労働・生活・健康の実態に関する聴取調査を継続した。また就業先の選択肢に乏しい、原発の労働問題が提起され難い地域環境に関する聴取調査も継続している。(高木和美 教授)

平成31年(令和元年)度 環境活動および地域連携等の活動

国立大学法人岐阜大学 部局名: 地域科学部

※緑色の番号は環境活動を表す

研究	2	【研究】論文掲載:環境問題についての研究として、絶滅危惧種の保全について岐阜高校自然科学部生物班及び神戸大学の研究者と共同で岐阜県内のヤマトサンショウウオの生息環境についての研究を行い、岐阜高校生を主著者とした論文が査読付きの英文国際誌に掲載された。その他、岐阜県及び愛知県における外来種の侵入に関する論文2編、希少淡水魚の分布と遺伝的多様性についての論文2編を公表した。(向井貴彦 准教授)
	3	【研究】論文掲載:論文名「複合環境評価研究における「寒暑の印象」「涼暖の印象」と総合快適感の関係」(島田理良・合掌頭・松原斎樹、日本建築学会環境系論文集,84巻766号,p.1041-1050, 2019)。本研究では複数の複合環境評価実験のデータを用いて「寒暑の印象」「涼暖の印象」評定及び「調和感」と総合評価の関係を検討した。その結果、室温条件による聴覚要因の影響差は注意の配分により解釈できることや、被験者の申告値傾向や聴覚要因の影響において、評価因子の「快・不快」と「好ましき」が類似した評価尺度であることなどが明らかになった。(合掌 頭 教授)
	4	【研究】「ファーストステージ」受賞:本学部の特別協力研究員の澤田敏彦氏は、和佐田裕昭教授および橋本智裕准教授との共同研究によって、医薬品/化粧品等を開発する際の各種の資源やエネルギーのムダ使いを削減することを通じて環境保全に貢献する化合物安全性予測ソフトウェアxenoBioticを開発した。また、xenoBioticは、毒性物質が環境中に排出されるリスクも低減させることができる画期的なものである。澤田敏彦氏は、本発明によりNOBUNAGA21(十六銀行・野村証券・トーマツ)において、ファーストステージを受賞した。(澤田敏彦 特別協力研究員)
	1	【学外授業】「地域の自然を活かしたまちづくりを考える」(知立東高等学校出前授業)。8月20日。(向井貴彦 准教授)
社会連携	2	【講演】各務用水土改良区各務用水自然観察会。9月29日。(向井貴彦 准教授)
	3	【講演】「大学での環境および生物の研究とは」(多治見市たじみエコカレッジ)。8月31日。(向井貴彦 准教授)
	4	【講演】「魚を通して自然の姿を考える」(東海自然科学園東海シニア大学)。8月30日。(向井貴彦 准教授)
	5	【講演】「はざこ探検隊」:和良おこし協議会はざこ探検隊。8月23日。(向井貴彦 准教授)
	6	【講演】「和良川で生き物博士と探してみよう!「国の特別天然記念物オオサンショウウオ」」。日本旅行・岐阜県「森・川・里・海親子体験ツアー」、7月28日。(向井貴彦 准教授)
	7	【講演】「はざこウォッチング」(郡上市はざこウォッチング)。7月27日。(向井貴彦 准教授)
	8	【講演】「市民と高校生の生物多様性」(木曾三川フォーラム パネリスト)。7月21日。(向井貴彦 准教授)
	9	【講演】「岐阜の生きもの～生物多様性を知る～」(各務原市2019年度西ライフデザインセンター前期長期講座)。6月29日。(向井貴彦 准教授)
	10	【講演】「近江と美濃の淡水魚食文化」(岐阜大学応用生物科学部生産環境科学課程「森で喰らう、里で喰らう 食の博物学と生態学」)。6月23日。(向井貴彦 准教授)
	11	【講演】岐阜大学・十六銀行産学連携プロジェクトくるるセミナー((株)十六銀行)。5月22日-5月22日。(向井貴彦 准教授)
	12	【メディア出演】「ウシモツゴ命つなぐ 岐阜市の庭池、幸運重なり絶滅回避」(岐阜新聞社インタビュー)。岐阜新聞、5月3日。(向井貴彦 准教授)
	13	【審議会等】話題「若狭に暮らす原発被曝労働者の実情」、新日本婦人の会福井支部主催・環境問題学習会:福井県に暮らす住民であり、原発で働く被曝労働者でもある人々の階層別雇用・労働条件の問題点と、権利として労災申請することが憚られる労働環境と地域環境について30年余りの調査に基づいて話した。まちづくりを検討する際や、県民の問題として原発に関する議論をする際に、棚上げされてきたテーマについて、学び意見交換した。福井市地域交流プラザ、8月30日。(高木和美 教授)
	14	【研究会等】地域学実習:岐阜市の国際交流・多文化共生に関わって、施策の現場で実習をするとともに、市民への意識調査を行った。具体的には、東京オリンピックのホストタウンイベント(ぎふメディアコスモスにて、8月24日～9月1日開催)の企画段階から、ホストタウン事業室の職員さんとともにイベントの計画に携わり、当日も運営補助を行った。また、ホストタウン事業室の方と共同で準備したアンケート調査を当日行い、イベント後には分析を行った。ぎふメディアコスモス、8月24日～9月1日。(橋本永真子 教授)
	15	【講演】企画展示「平成の歩みと文学を振り返る」:岐阜県図書館の企画展示「平成の歩みと文学を振り返る」の監修を務めるとともに、記念講演会において「平成の岐阜」というコスモス——岐阜ゆかりの作家と作品」と題して講演をおこなった。岐阜県図書館、4月29日。(林 正子 教授)

平成31年(令和元年)度 環境活動および地域連携等の活動

国立大学法人岐阜大学 部局名: 地域科学部

※緑色の番号は環境活動を表す

社会連携

16	【講演】岐阜市読書サークル協議会「現代文学講座」:現代を代表する作家とその作品に焦点をあて、人生に対する姿勢や考え方を探ることを趣旨とする、岐阜市読書サークル協議会主催の現代文学講座において、太宰治『惜別』(新潮文庫)をテーマ本として講師を担当した。ぎふメディアコスモス、5月14日。(林 正子 教授)
17	【講演】稲沢市成人大学教養講座:愛知県稲沢市教育委員会が主催する「稲沢市成人大学教養講座」において、「中河与一『天の夕顔』の魅力」と題して講演をおこなった。名古屋文理大学文化フォーラム(稲沢市民会館)、5月18日。(林 正子 教授)
18	【審議会等】清流の国ぎふ女性の活躍推進会議分科会:「清流の国ぎふ女性の活躍推進会議」「女性の活躍総合支援体制検討委員会」の委員として、「M字カーブ底上げ検討委員会」「女性管理職登用検討委員会」との合同会議で、岐阜県における女性の活躍推進にかかる動向や岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業認定制度の見直しなどについて協議した。OKBふれあい会館、6月5日。(林 正子 教授)
19	【審議会等】「清流の国ぎふ」づくり推進県民会議地方創成分科会・人づくり分科会:岐阜県知事の主宰する会議および分科会において、地方創成に関する取り組みの実施状況や県下の各分野における外国人の活躍について意見交換した。岐阜県庁、7月3日。(林 正子 教授)
20	【審議会等】清流の国ぎふ女性の活躍推進会議:岐阜県における女性活躍推進に係る取り組み、および清流の国ぎふ女性の活躍推進フォーラム開催案について協議した。岐阜県庁、7月18日。(林 正子 教授)
21	【講演】岐阜市読書サークル協議会現代文学講座:現代を代表する作家とその作品に焦点をあて、人生に対する姿勢や考え方を探ることを趣旨とする、岐阜市読書サークル協議会主催の現代文学講座において、芥川龍之介『羅生門・蜘蛛の糸・杜子春外十八篇』(文春文庫)をテーマ本として講師を担当した。ぎふメディアコスモス、8月6日。(林 正子 教授)
22	【講演】各務原市立中央図書館文学講座:各務原市立中央図書館が主催する文学講座にて、「中河与一『天の夕顔』を読む」と題して講演をおこなった。各務原市立中央図書館、8月18日。(林 正子 教授)
23	【講演】おとなのための岐阜学講座:岐阜県図書館が生涯学習として開講している「おとなのための岐阜学講座」において、「森田草平『煤煙』の故郷—文学の創造契機としての岐阜—」と題して講演をおこなった。岐阜県図書館、8月25日。(林 正子 教授)
24	【講演】岐阜県文語シンポジウム:令和改元記念事業の一環で、文語の伝統を後の世代に継承してゆくことを趣旨とするシンポジウムにおいて、「森鷗外の雅文体」と題して講演をおこなった。岐阜県図書館、9月29日。(林 正子 教授)
25	【審議会等】みんなの森ぎふメディアコスモス運営委員会:岐阜市市民参画部ぎふメディアコスモス事業部の主催する会議にて、今年度の活動状況や今後の課題、岐阜市の魅力をアピールする方法などについて協議した。ぎふメディアコスモス、8月19日。(林 正子 教授)
26	【審議会等】郡上市男女共同参画推進審議会:郡上市男女共同参画推進審議会委員として、審議会の場、その他打ち合わせの場を通じて、第3次郡上市男女共同参画推進プランの策定及びその他に関する審議検討に参加した。(和佐田裕昭 教授)
27	【審議会等】生物多様性地域戦略策定に係る意見交換会:みのかも定住自立圏 生物多様性地域連携促進事業 生物多様性地域戦略策定に係る意見交換会。美濃加茂市生涯学習センター、9月4日。(向井貴彦 准教授)
28	【審議会等】愛知県長良川河口堰最適運用検討委員会:愛知県長良川河口堰最適運用検討委員会。愛知県自治センター、7月31日。(向井貴彦 准教授)
29	【講演】「原爆投下の世界史」:産官学連携推進本部のコーディネートによる岐阜大学地域交流協会主催の出前セミナーとして、株式会社TYK株式会社(多治見市)における幹部研修会において、標記タイトルの講演をおこなった。2019年9月7日。(加藤公一 講師)
30	【審議会等】岐阜市個人情報保護審議会:岐阜市の個人情報保護条例のもと、関係機関の諮問にもとづき、個人情報保護制度に関する事項について審議し、諮問内容について意見を述べた。岐阜市役所本庁舎、6月6日、7月29日、8月21日、10月11日。(立石直子 准教授)
31	【講演】岐阜性教協第34回総会:①教育活動として、セミナー生が岐阜県下の市におけるLGBT施策についてアンケート調査を行い、その内容について報告した。②ゼミ担当教員(立石)は、記念講演として、「これからのセクシュアリティ教育と学校・教育の役割〜若い世代へのパンフレット『大切なあなた大切なわたし〜』に関わって〜」と題して、これからのジェンダー教育に関して、性の多様性の視点を入れることの重要性について話した。市橋コミュニティセンター、6月30日。(立石直子 准教授)
32	【講演】公開シンポジウム「性の多様性と家庭養護—子ども、地域、行政をつなぐ」での報告:金沢シンポジウム実行委員会主催、石川県、金沢市、石川県立看護大学後援のシンポジウムにおいて、「LGBTが子どもの育みに関すること—法の視点から考える」と題して、実親からの養育に恵まれない子どもたちを養育する社会的養護において、LGBT当事者らが里親として、また養子縁組をするといった子の養育環境について報告した。金沢勤労者プラザ、6月22日。(立石直子 准教授)
33	【学外授業】性の多様性に関するシンポジウムを開催.:立石研究室と岐阜市女性センターに登録する各種団体「ハートフルネットぎふ」との協働で、性の多様性に関するシンポジウムを開催。立石研究室、三谷研究室の2年生による報告とともに、ハワイ州最高裁判所サフリナ・シズエ・マッケナ判事を招聘し、「性の多様性—ハワイ州の経験」と題し講演会を行った。地域科学部も後援。2020年2月13日(木)(立石 直子 准教授)

平成31年(令和元年)度 環境活動および地域連携等の活動

国立大学法人岐阜大学 部局名: 地域科学部

※緑色の番号は環境活動を表す

社会
連
携

34	【講演】2020国際女性デー岐阜県集会(於:ワークプラザ岐阜):2020国際女性デー岐阜県集会(於:ワークプラザ岐阜)において、講演「家族って何?現代家族の多様性—家族への国の介入と支援のバランスを考える」を行った。2020年3月8日(日)(立石 直子 准教授)
35	【審議会等】岐阜県警察署協議会代表者会議:岐阜県公安委員会委員長として、岐阜県警22警察署の地域住民代表者会議に出席し、「在留外国人の安全確保に向けた総合対策」「高齢運転者策」等の課題について、討議のコーディネーターを務めた。岐阜県警察本部、10月30日。(林 正子 教授)
36	【審議会等】全国公安委員会連絡協議会:岐阜県公安委員会委員長として、「全国公安委員会連絡協議会」に出席し、「犯罪の防止につながる各種機能の効果的連携」等について、全国の公安委員と意見交換をおこなった。グランドアーク半蔵門、11月11日。(林 正子 教授)
37	【審議会等】みんなの森ぎふメディアコスモス運営委員会:「みんなの森ぎふメディアコスモス運営委員会」に出席し、岐阜市市民参画部ぎふメディアコスモス事業課の所掌する取り組みについて、令和元年度の実施状況と令和2年度の実施計画について協議した。ぎふメディアコスモス、11月18日。(林 正子 教授)
38	【講演】岐阜市読書サークル協議会「現代文学講座」:岐阜市読書サークル協議会主催の現代文学講座において、谷崎潤一郎『陰翳禮讃・文章読本』をテーマ本として講師を担当した。ぎふメディアコスモス岐阜市立中央図書館、12月10日。(林 正子 教授)
39	【審議会等】岐阜県ワークライフバランス推進エクセレント企業認定審査会:岐阜県子ども・女性局が主催する「岐阜県ワークライフバランス推進エクセレント企業認定審査会」の審査委員を務めた。OKBふれあい会館、12月20日。(林 正子 教授)
40	【講演】「舟橋聖一の鶴飼小説『白い魔魚』」(長良川うかいミュージアム市民講座):長良川うかいミュージアム「昭和の鶴飼」展示に関連する市民講座として講演をおこなった。長良川うかいミュージアム、12月21日。(林 正子 教授)
41	【講演】「森鷗外『花子』における〈生命〉の〈美〉」(愛知教育大学学術講演会):愛知教育大学国語教育講座が主催する学術講演会において講演をおこなった。愛知教育大学、12月26日。(林 正子 教授)
42	【審議会等】清流の国ぎふ「づくり推進県民会議:岐阜県知事の主宰する会議において、「清流の国ぎふ創生総合戦略」の進捗状況、人づくりに関する主な施策等について意見交換を行なった。岐阜県庁、2020年1月22日。(林 正子 教授)
43	【講演】「中河与一『天の夕顔』の魅力」(関市立図書館文学講座):関市立図書館主催の文学講座において講演を行なった。わかさ・プラザ総合福祉会館、2020年1月26日。(林 正子 教授)
44	【審議会等】清流の国ぎふ女性の活躍推進会議 検討委員会合同会議:「清流の国ぎふ女性の活躍推進会議」「女性の活躍総合支援体制検討委員会」の委員として、「M字カーブ底上げ検討委員会」「女性管理職登用検討委員会」との合同会議で、岐阜県における女性の活躍推進にかかる動向や岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業認定制度の見直しなどについて協議した。OKBふれあい会館、2020年2月12日。(林 正子 教授)
45	【講演】NHK文化センター講座:NHK文化センター講座として、永井荷風生誕140年、没後60年を記念する講座「永井荷風と森鷗外」を担当した。NHK文化センター岐阜教室、2020年3月21日。(林 正子 教授)
46	【学外授業】「地域の自然を活かしたまちづくりを考える」(岐阜大学出前講座)。旧早野邸セミナーハウス、10月19日。(向井貴彦 准教授)
47	【学外授業】「地域の自然を活かしたまちづくりを考える」(春日井南高等学校出前授業)。11月6日。(向井貴彦 准教授)
48	【学外授業】「地域の自然を活かしたまちづくりを考える」(恵那高等学校出前授業)。11月7日。(向井貴彦 准教授)
49	【学外授業】「絶滅危惧種vs.外来種 身近な自然を守るために」(星陵高等学校出前授業)。11月13日。(向井貴彦 准教授)

平成31年(令和元年)度 環境活動および地域連携等の活動

国立大学法人岐阜大学 部局名: 地域科学部

※緑色の番号は環境活動を表す

社会連携	50	【講演】「守りたい加茂の豊かな自然」(e-kamonまると環境フェア2019)。10月19日。(向井貴彦 准教授)
	51	【講演】「大洞川の外来魚オヤニラミ調査状況」(美濃加茂市伊深町伊深文化祭)。11月3日。(向井貴彦 准教授)
	52	【講演】「守りたい加茂の豊かな自然」刊行記念講演会 & 調査報告会。2020年2月22日。(向井貴彦 准教授)
	53	【メディア出演】「コクチバス揖斐川侵入 高い繁殖力、鮎などが在来魚に危機 木曾川支流でも確認「長良川、時間の問題」」。岐阜新聞、12月29日。(向井貴彦 准教授)
	54	【メディア出演】「ザリガニ掃討大作戦 在来種復活へ新農導入「水抜き」全国で実施」。読売新聞、6月24日。(向井貴彦 准教授)
	55	【審議会等】生物多様性地域戦略策定に係る意見交換会:みのかも定住自立圏 生物多様性地域連携促進事業。東白川村はなのき会館、11月29日。(向井貴彦 准教授)
	56	【審議会等】令和元年度第2回岐阜県レッドデータブック改訂調査検討委員会。OKBふれあい会館、2020年3月17日。(向井貴彦 准教授)
その他(運営面等)	1	【教職員】教職員に対して、環境や省エネに関する「監視記録(チェックシート)」の報告を四半期毎に実施して、学部内での自己啓発を進め、より効果的な環境保全と省エネに取り組んだ。
	2	【教職員】休憩時間における消灯、講義室の消灯・空調確認、裏紙活用など資源の再利用を促進し、省エネルギーの取り組みを行った。
	3	【教職員】不要物品の再利用など廃棄物の削減を図った。